



Soil
cultivation



Planting



Harvesting



Storage



Grading

DEWULF KWATRO

4列

自動推進式

スイーヴィングハーベスター

dewulf
enjoy growing

経歴、素晴らしい4列ハーベスターの能力

Dewulfのオーナーは進歩的で、粘り強い。彼はすべてにおいて信頼できています。とりわけ、彼は職業を誇りに思う勤勉な人です。農業の規模拡大で彼はいっそう効率的な生産方法と最も経済的で可能な方法により大きくフォーカスする意欲を持ちます。そこに妥協の余地はありません。



純粋な技量

2010年の立ち上げ以来、Dewulfは前方の収穫に伝統的なスィーヴィングパス、ハリネズミユニットとクリーニングモジュールを組み合わせ、最も大きいバンカーを持つ全ての市場の中で最初の製造業者でした。Dewulfはそれ以来、マシンを大変ユニークにするものを損なわないで、革新的な開発を加え続けました。数年間かけて、Kwatro はどこでも

いつでも、現場でマスターとして強い評判を築き上げてきました。2015年に、Kwatroはいくつかの顕著な変換を遂げ、そのメッセージは大きく、そして明瞭でした。:Dewulf は現場でしっかりとプロフェッショナルユーザーに耳をかたむけます。

最高の品質

その快適な運転室で、ドライバーが完全に目の前の仕事に集中できるシンプルな制御装置が設置されたKwatroでの収穫は本当に卓越したものです。ハーヴェスターは世界的に利用可能な高品質で容易に交換可能な標準のコンポーネントで組立られます。少ないメンテナンスと高い生産性が最も重要な時期の収穫を楽しくします。

ジャガイモにやさしい、前方の収穫

前方での収穫コンセプトのおかげで、ジャガイモボークは損なわれないままで、あなたは質の高いプロダクトを確実にします。ハーヴェスターはトラックと広いリア車輪のおかげで優れた安定性を発揮します。この構造のおかげで、ぬかるんだ状態でも収穫をより長く持続することが可能です。それを越えて、このコンセプトは（異なった野菜収穫のために）種々の収穫キットの取り替えを極めて容易にします。収穫ユニットは2つのスキッド、独立した収穫用すきの刃と大きくて油圧駆動のディスクに基づく自動深さコントロール（ADC）が搭載されています。収穫ユニットはボークと自動圧力コントロール（APC）の間をサポートローラーの強靱なシステムによってサポートされます。ボークの間に配置されたスキッドで、ハーヴェスターは自動的に列（DAS）に従います。クロージャフラップが、収穫ユニットを引き上げるとき、ジャガイモのロスを防ぎます。このメカニズムで起こり得るドライバーエラーによるロスも防ぎます。diabolo キットがオプションとして利用可能です。



収穫ユニット



クロージャフラップ&深さコントロール



油圧駆動トーピード

スィーヴィングパスは、狭くなることなく、掘削機ウェブ、そしてそれに続いて2つのスィーヴィングウェブから成り立ち、運転者は9 km/h 以上のスピードで、収穫できます。Kwatro は最初に短い掘削機ウェブを使います。それから2つのセクションに分かれ、それで2列で収穫することが可能です。油圧駆動トーピードが 茎付着を防ぎます。大きな茎吸入口ローラーで、外側の障害物を防ぎます。それに続くスィーヴィングウェブへの移行は本当に非常にスムーズです。スィーヴィングウェブに沿うフレキシブルバンドの途中で掘削機ウェブとスィーヴィングウェブ2つの間の落下高さを変えないまま収穫ユニットが完全に区画の輪郭に沿うことを可能にします。回転するフレーム部品は蓄積のすべてのリスクを排除するスィーヴィングパスのみに見いだされます。スィーヴィングウェブのために巧妙に設計されたリターンパスがマットで土が固まるのを防ぎます。



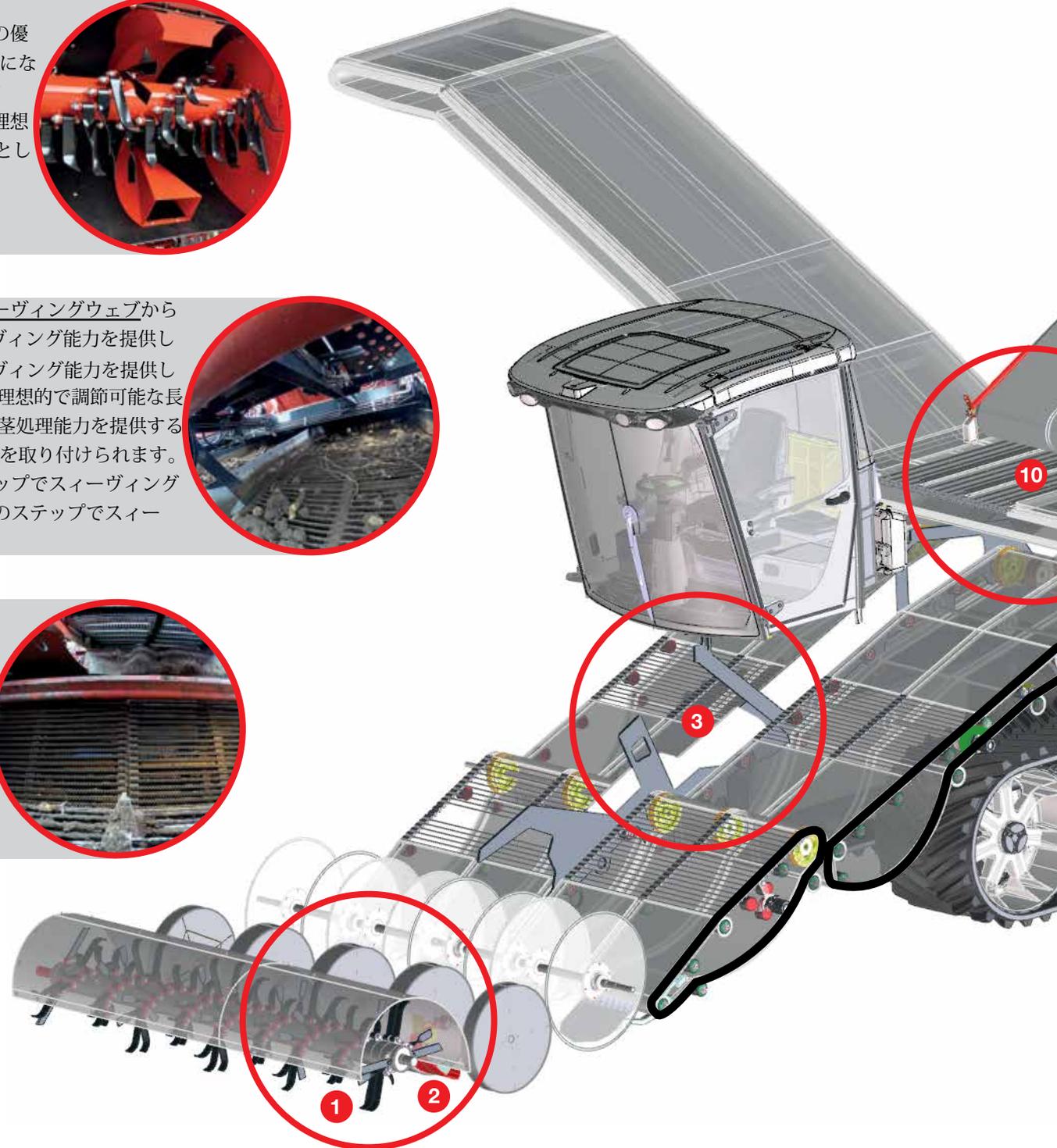
茎チョッパーは優れた振動分配 (1) を特徴とします。ロータフードの優れた設計は高い吸引力を保証します。ロータフードは大部分が土が塊になることを防ぐ耐摩耗性の合成材料で作られています。2つのスキッド (2) のついた自動深さコントロールは完ぺきにボークの後に続き、理想的な粉碎を保証します。サイド放出の付いた茎チョッパーがオプションとして利用可能です。

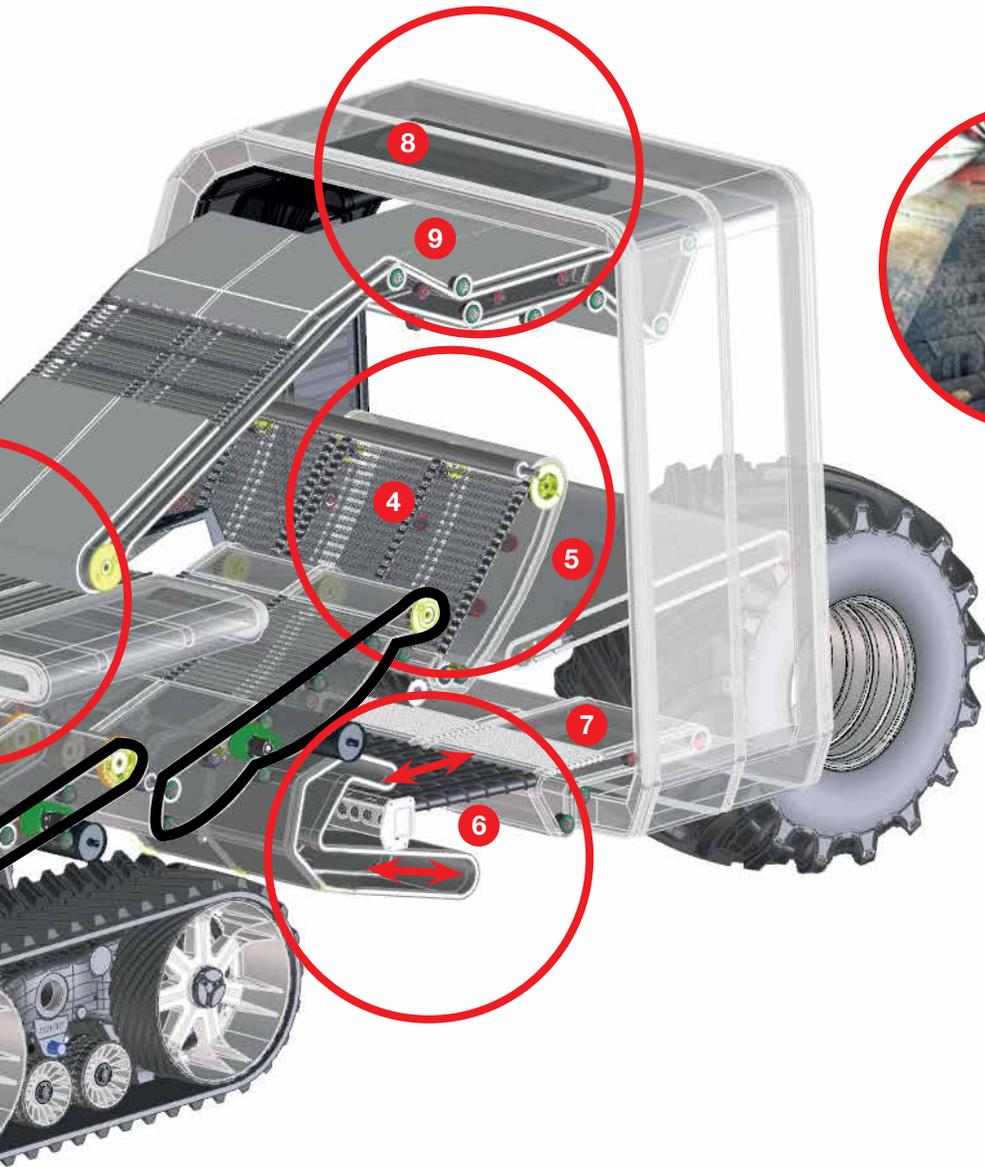


ツープースのスィーヴィングパス (3) と掘削機ウェーブと2つのスィーヴィングウェブから成り立っており、狭くならず、Kwatro は他の追従を許さないスィーヴィング能力を提供します。掘削機ウェーブでのオプションロータリー攪拌機が追加のスィーヴィング能力を提供します。スィーヴィングウェブ2と偏心の攪拌機2つが標準仕様です。理想的で調節可能な長さ3メートルの茎ローラがスィーヴィングウェブ2の終わりに十分な茎処理能力を提供するために装備されています。スィーヴィングウェブ3にも偏心の攪拌機を取り付けられます。掘削機ウェーブとスィーヴィングウェブ2のために36-40-44-50のステップでスィーヴィングチェーンの選択があります。スィーヴィングウェブ3は35-40-44-50のステップでスィーヴィングチェーンを装備可能です。



ハリネズミユニット (4) は最初の集中的なクリーニングを提供し、2つのハリネズミチェーンから成り立ち、幅は2.7メートルです。結果として、優れたクリーニングで、アングルと速度を完全に調節可能です。マシンのリアホイールの正面で土と茎がPVC 排出ベルト (5) によって取り除かれます。ハリネズミユニットの下方にクリーニングモジュールへのジャガイモにやさしい移送を保証するオプションの落下ブレークローラを装着可能です。





Kwarto はスィーピングモジュールが標準設定です。もしいっそう集中的なクリーニングを望まれるなら、軸方向（30ローラー）あるいはFlexyclean® モジュール (6)で拡張できます。

Flexyclean®は完全にすべてのコンディションを受け入れる軸方向ローラーと組み合わせた特許取得済みのバイパスシステムです。 ジャガイモがクリーニングされる範囲は Flexyclean®によって無限に調節可能です。ローラーの容易な交換と毎日のメンテナンスを行なうために、軸方向ローラーは油圧シリンダの補助で傾けることができます。



ジャガイモは3セクションの分配器 (7) とリングエレベータの幅全体 (1.2 m) を横切って分配されます。リングエレベータはジャガイモへのダメージを防ぐ有効な側壁を装備しています。リングエレベータには異なった長さのドロップゲートと2つのインナーウェーブ (8) があります。これが排出コンベヤへの最適な分配を保証します。オプションとして、追加のクリーニングあるいは仕分けを提供するための排出コンベヤで追加ユニットと統合することができます。



バンカー (10) は自動詰め込みで17.5 m³の容量を持っています。長い区画から高い生産率で収穫するので、これはきわめて有利です。ワンパートバンカーは、素早くバンカーから荷を降ろすか、あるいは動きながら荷を降ろすことを可能にします。バンカーは、自動の油圧テンションを装備しており、バンカーチェーンが常に望ましい張力を持ち、すり減ってもそれほど影響されないことを保証します。



くつろぐ作業環境

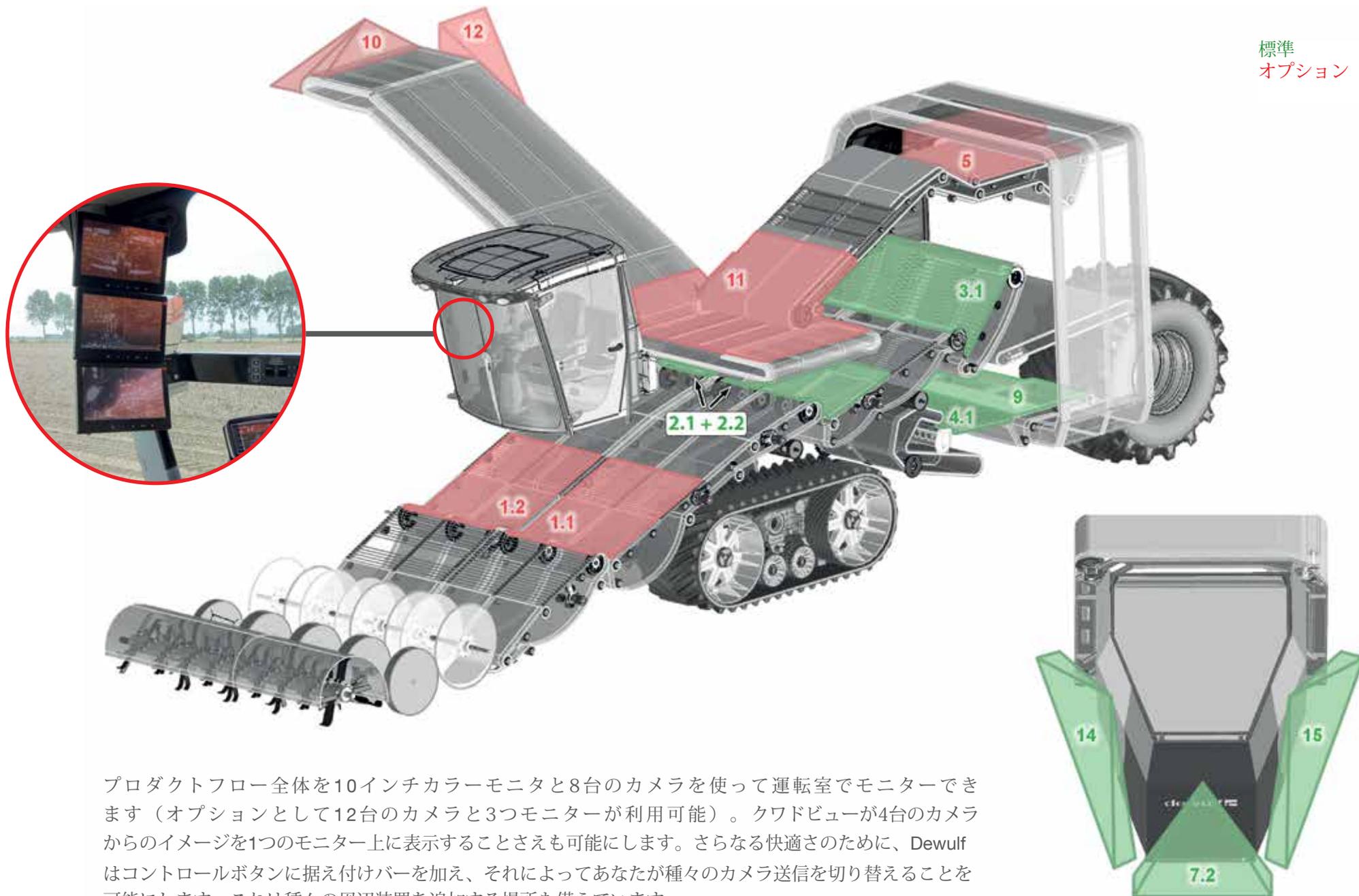
広々とした新しい Claas 運転室で、Dewulf はドライバーが集中でき、楽しい作業環境を作りました。快適さや人間工学といった新たな重要性が提供されました。収穫ユニットの上の極めて良好な見晴らしのおかげで、Kwatroの収穫体験は卓越しています。ハーヴェスターは、収穫セクションのコントロールユニット、運転セクションのコントロールユニット、それに操作レバーを使って容易に操作できます。すべてのコントロールは、すぐ近くにかたまっており、そのため使い勝手のよい操作を保証します。軌道を操縦し、マシン傾斜をコントロールするためのペダルが付いています。

人間工学的な操作レバーはほとんど手を動かす必要がなく、心地よく手にフィットします。十分な機能について直接操作できるように、操作レバーには、20のボタンが付いています。さらに、5つの設定可能なプリセクションでさまざまな収穫パラメータをリンクすることができます。これによりボタンのタッチで、完全にマシンの構成を再設定できます。



カメラポジション

標準
オプション



プロダクトフロー全体を10インチカラーモニタと8台のカメラを使って運転室でモニターできます（オプションとして12台のカメラと3つモニタが利用可能）。クワドビューが4台のカメラからのイメージを1つのモニター上に表示することさえも可能にします。さらなる快適さのために、Dewulfはコントロールボタンに据え付けバーを加え、それによってあなたが種々のカメラ送信を切り替えることを可能にします。これは種々の周辺装置を追加する場所も備えています。

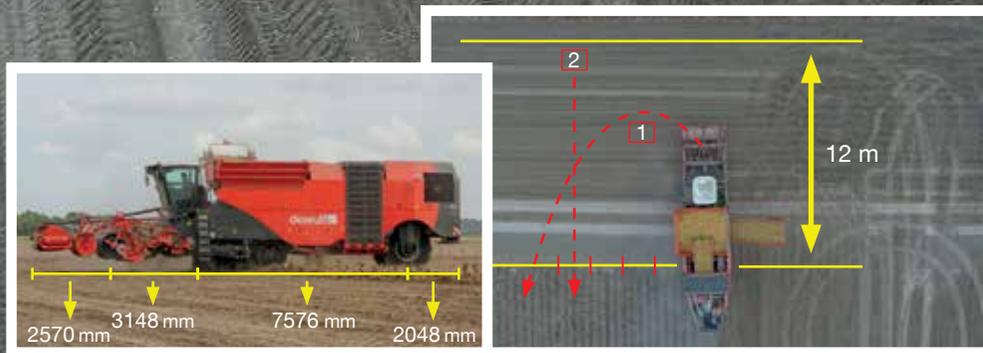
どこでも、いつでも、耕地のマスター

完成された重量配分、900ミリの広い軌道とオプションの超広いリアホイール（Mitas1250/50 R32）で、収穫後の地固め範囲を最小にし、完全に平坦な地面を保証します。Kwatroは重すぎないリアホイールやボークの間に深く穴を掘る前方の狭いホイールで市場ではcm²当たりの接地圧が最低です。オプションとして、わだちに目立った負荷を減らす軌道の間への追加ホイール車軸を付けることができます。

リアホイールの最大60°の曲げたわみのおかげで、ハーヴェスターは最も小さい区画でさえ、驚くほど操縦しやすいです。リアホイールがある角度になると、軌道は自動的に操縦するのを助けます。輸送力は、軌道/ホイール毎に、調整されることができ、最も困難な状況と天候条件でさえ収穫を継続できることを保証し、このことがKwatroの信頼の証です。



Claas社 Terra Trac (900 mm x 2950 mm)



タイヤ空気圧1.4バールのオプションのスーパーワイドリアホイール (1250/50 R32)

パワフルエンジン、低燃料消費量

Kwatro は500馬力 Scania DC13 Stage IV エンジンを搭載しています。エンジンから独立して冷却され、その結果、エンジンスピードはより自由にできます。全冷却回路は1つのラジエーター（H2O、中間冷却器、オイルと冷房）にリバーシブルなファンの比例制御と接続されています。エンジンは排気ガス基準に関する最も厳しい規定に適合します。

道路でのエンジン回転数は1550 rpm に制限され、そして標準的な運転領域は（状態によって）1250 rpm から1750 rpm です。このようにして、最も経済的な方法で高性能が達成されます。

エンジンは横向きに取り付けられており優れたアクセシビリティを持っています。ユーザフレンドリーなものは日常点検と燃料補給を速く、容易にします。結果として、最も重要な収穫期間中の貴重な時間は最小限の浪費ですみます。

最高の品質

このワールドクラスのハーヴェスターは市場で最も高い品質標準材料で製造され、そして最も厳しい要求事項を満たすように設計されます。



パイプを最大限使用 = ホースどうしの摩擦がない



毎日のチェックポイントと燃料補給のための容易なアクセス

オプション



追加のホイール車軸

追加のホイール車軸が道路モードでは軌道上で荷重を +/-5000 kg 減らします。フィールドモードで地面への圧力を減らし、茎の蓄積を防ぐために車軸が自動的に上げ下げします。



クリーニング、排出コンベヤー

排出コンベヤーの中の2つのコイルローラーと2つのゴムローラー（油圧で高さ、回転方向とスピードの調節）が追加のクリーニングを提供します。



DIABOLO キット

あなたがたくさんの土くれで乾燥した状態に直面するとき、diabolo キットは理想的な解決策を提供します。APC（自動プレッシャーコントロール）のおかげで、diabolos への望ましい圧力が、状況とマッチする完璧な調整を可能にし、事前に設定することができます。



玉ねぎキット

玉ねぎキットは収穫ユニットの上に1つ又は2つのピック-アッローラを設置できます。望ましい深さは2つのADC スキッドによって絶えず持続されます。



ニンジンキット

ニンジンキットは茎チョップで完璧なトッピングを保証する独特の電動高さ調整で4つのトッピングキットと一緒に装備されています。収穫ユニットは4x4の収穫ピンで構成されています。



チコリーキット

チコリーキットは茎チョップに4つのトッピングキットのためのアタッチメントが用意されます。収穫ユニットは4x2油圧駆動ドラムの格納式ドラムで構成されています。

KWATRO XTREME

4x90センチで植える又は1800ミリのベッドで育てる栽培者のために、Dewulfは Kwatro Xtremeを開発しました。このハーヴェスターも短い掘削機ウェブの後に続くスィーヴィングパスが狭くならない2つのスィーヴィングベルトによって構成されます。掘削機ウェブはそれぞれ幅1760ミリの2つのスィーヴィングチェーンで構成されます。この幅はスィーヴィングパス全体にわたって維持され、それは4列、90センチで前方の収穫ユニットをもつ自動推進式ハーヴェスターのセグメントで、このマシン

をユニークなものにします。スィーヴィングの後に、プロダクトの流れは最初にハリネズミユニット、次に続くクリーニングモジュールで可能な最良のクリーニング結果を保証する集中クリーニングに送られます。(スィーヴィングモジュール、36ローラーあるいはFlexyclean®で構成される軸方向モジュール)。17m³のバンカーへの完全にきれいなプロダクトのために。排出エレベーターに追加のクリーニングモジュールを設置可能です。



テクニカルデータ

● 標準

○ オプション

収穫ユニット	Kwatro	Kwatro Xtreme
掘削機ウェブの幅 [mm]	2 x 1460	2 x 1760
油圧駆動の切断ディスク	●	●
茎摂取ローラー	●	●
Diabolo キット	○	○
スプレー軌道検知	○	○
トラックスポット	○	○
APC (自動圧力コントロール)	●	●
DSC (Dewulf 同期コントロール)	●	●
ADC (自動深さコントロール)	●	●
DAS (Dewulf 自動ステアリング)	●	●
スィーヴィングチェーン		
掘削機ウェブ長さ [mm]	1870	1870
スィーヴィングコンベヤー2長さ [mm]	3250	3250
スィーヴィングコンベヤー3長さ [mm]	2280	2280
茎セパレーション		
ADC 付き茎チョッパ	●	●
サイド排出付き茎チョッパ	○	○
茎ローラー	●	●
クリーニング		
掘削機ウェブの回転攪拌機	○	○
スィーヴィングウェブ2の2機の偏心攪拌機	●	●
スィーヴィングウェブ3での偏心攪拌機	●	●
ハリネズミユニット	●	●
追加の茎ローラー付きスィーヴィングモジュール	●	●
軸方向モジュール	○	○
Flexyclean®	○	○
排出ベルトのクリーニングモジュール	○	○

リングエレベータ	Kwatro	Kwatro Xtreme
リングエレベータ前の分配	3バーウェブ経由	3バーウェブ経由
リングエレベータ幅 [mm]	1200	1200
排出ローラー	○	○
バンカー		
積卸し高さ min/max [mm]	1800/4200	1800/4200
走行中積卸し	●	●
自動詰め込み	●	●
自動オイル潤滑装置	●	●
能力	17,5 m ³	17,5 m ³
エンジン		
タイプ	Scania社 DC13、EU stage IV	
電力	368 kW (500 hp)	
収穫中のエンジン回転数[rpm]	1250 - 1750	
燃料タンク600 l	●	●
燃料タンク1000 l	○	○
AdBlue タンク	60 l	60 l
寸法		
収穫中の全長[mm]	14 892	14 892
輸送中の全長 [mm]	14 090	14 090
全幅[mm]	3500	4100
全高 [mm]	4000	4000
重量 以上[kg]	27 750	30 250
軌道	2 x Claas 軌道 (900 mm x 2950 mm)	
軌道間の追加ホイール車軸	○	○
リアホイール	Continental 1050/50 R32 (1055 x 1858 mm): ● Michelin 1050/50 R32 (1055 x 1858 mm): ○ Mitas 1250/50 R32 (1250 x 1858 mm): ○	

Dewulf Kwatro 玉ねぎ収穫風景



